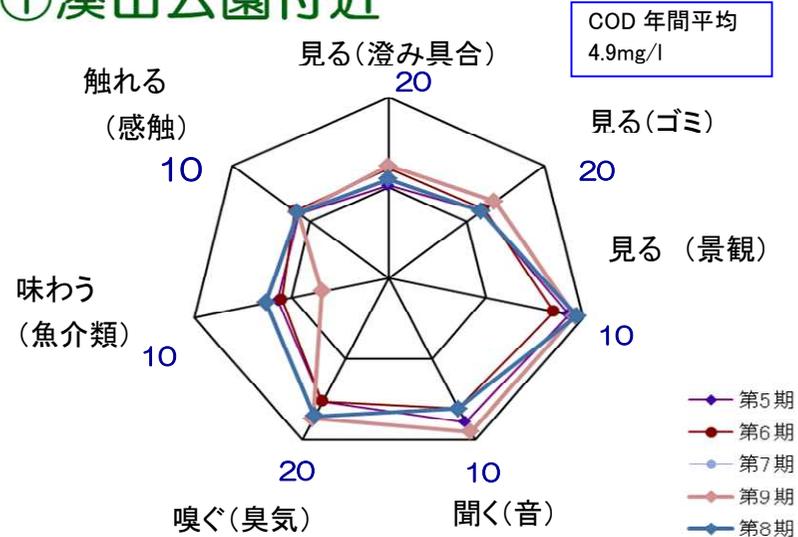


第9期 中海湖沼環境モニターの調査結果(地点別)

【6月】

① 湊山公園付近



モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です)

【10月】秋の気配で風が少し肌寒かったが、水面は穏やかで落ち着く気分がした。

【11月】城山からは鳥のさえずりが聞こえ、遠くには島根半島がいつもよりやや鮮明に見え、ほっとしたひとときを過ごすことができた。

【12月】水面から海藻が揺れているのが見えた。

【1月】水が深緑がかり、泥のような色をして汚れている。湖面に見える小さな白い泡が無数にあった。

【2月】調査中に通りがかったおじいさんからゴミを捨てる人が多いと聞き、がっかりした。

【3月】岸边、遊歩道にゴミがなく、きれいだった。

【4月】水面は穏やかで色も深い青色をしていた。水鳥が激減していた。

【5月】風少々、波あり。水鳥一羽もなし。淋しい。気温が上がり、水面が少し緑がかっている。

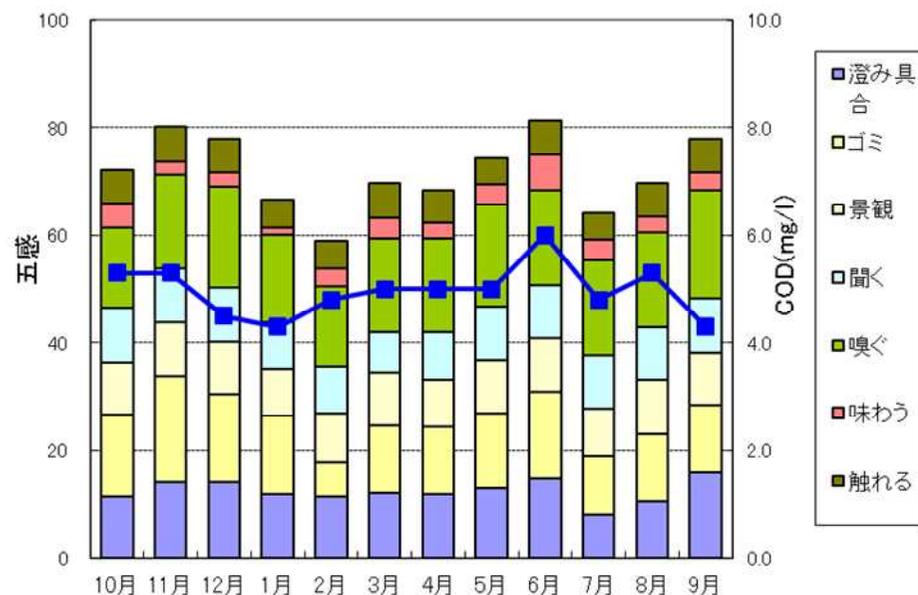
【6月】一斉清掃後だったこともあり、ゴミがなくきれいだった。

【7月】岸に近い浅い部分は水が澄んでいて、水中に生えている海藻を観察できた。

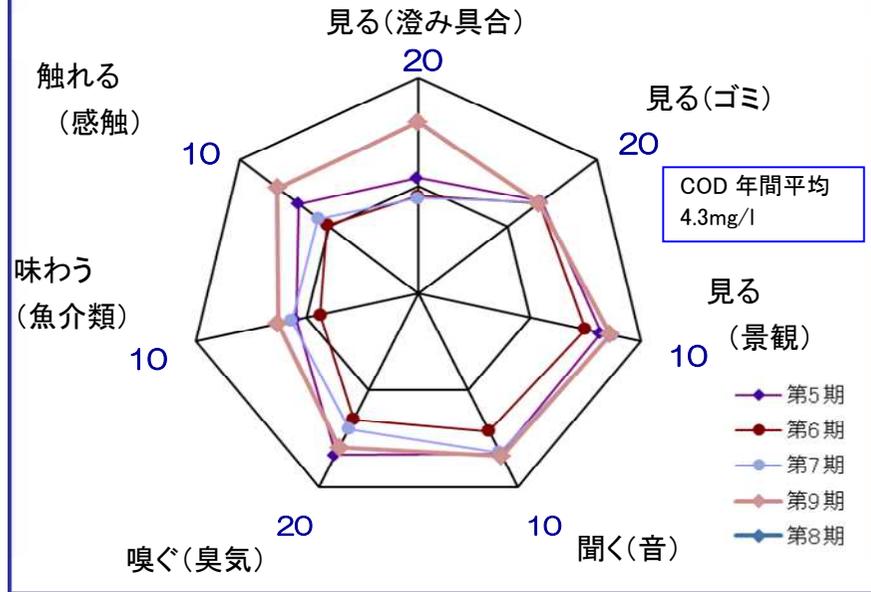
【8月】宍道湖では、アオコ発生のニュースがありましたが、中海は大丈夫のようです。

【9月】城山からは、セミの合唱が聞こえてきた。

月別推移【湊山公園】



②水鳥公園付近



【5月】



【12月】



モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です)

【10月】岸辺にアオサギ、水面にはカモ類がのんびりと過ごしていて、落ち着いた気分になった。

【11月】岸辺の石に貝がびっしりついてた。

【12月】聞こえるのは安来の工場の音、飛行機の音、カモの鳴き声だけである。

【1月】気温4℃だったが、春めいた感がある。

【2月】畑の耕耘(こううん)が始まったようで、トラクターの音がする。春の光で中海が眩しい。

【3月】水際にミズクラゲがたくさんいた。逆に水鳥が少なくなった。

【4月】キンクロハジロとオオバンが30羽くらい休んでいた。カイツブリが1羽いた。

【5月】水は澄み、空気はさわやかで、ヒバリの声が響き渡っていた。

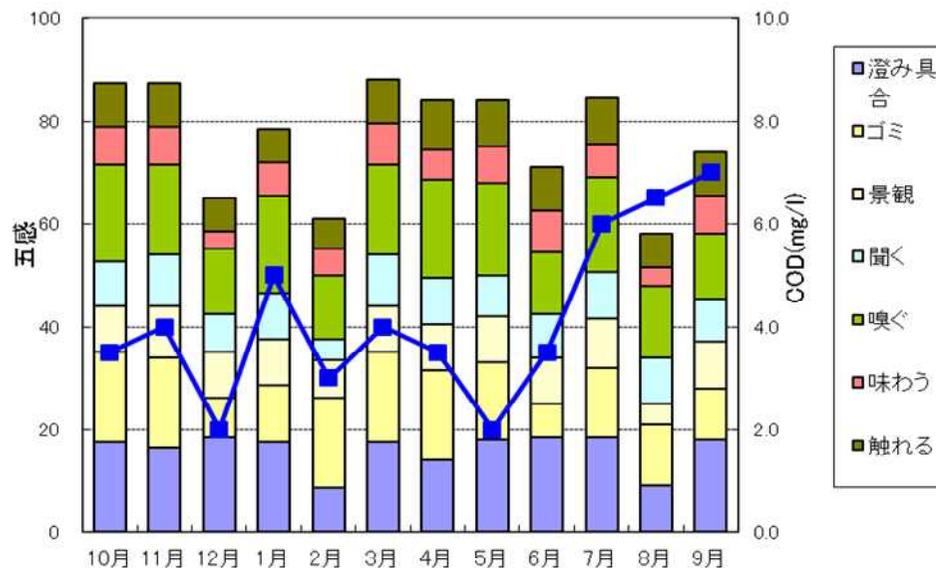
【6月】風は心地よく、水の透明度が高かったが、ゴミが湖岸に流れ着いていた。

【7月】透明度が高かったがCODが高かった。

【8月】台風10号の影響により、風が非常に強く波が激しく立ち、水がとても濁っていた。

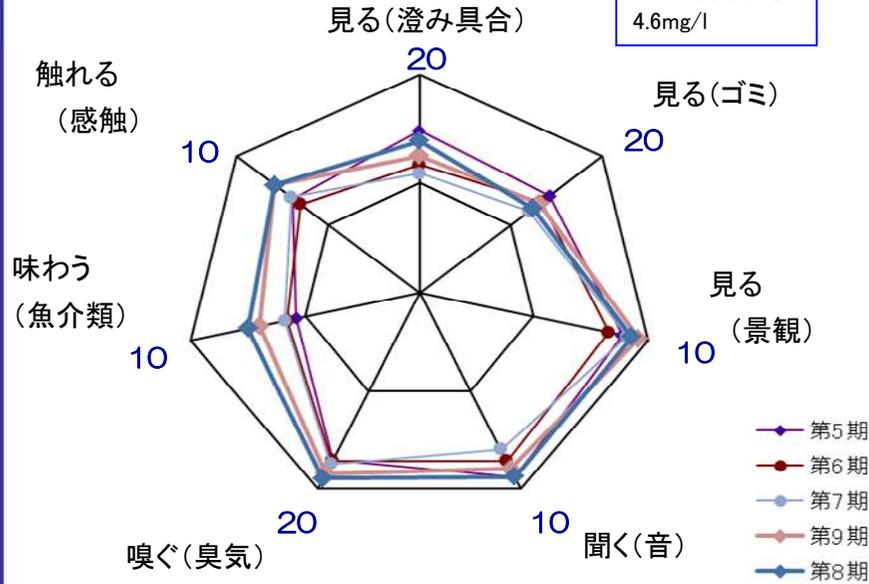
【9月】透明度が高く、たくさんの生物が見受けられる美しい景観であった。

月別推移【水鳥公園】



③ウインズ米子付近

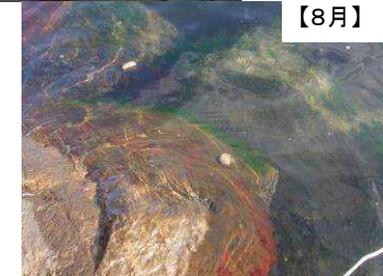
COD 年間平均
4.6mg/l



【1月】



【10月】



【8月】

モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です)

【10月】今日は小学校5年生の孫が五感でチェックをした中海です。とてもきれいに見えたようです。この子が大きくなったときはもっときれいになったらと思います。

【11月】カモの音がガーガー。波が石にぶつかる音、心がなごむ。

【12月】沖合には約50羽のコガモがエサをついばんでいた。

【1月】強い西風の影響で、薄赤茶色の藻が湖岸に大量に打ち上げられ30cmくらい堆積していた。

【2月】カイツブリの群れが約50羽。昨日までの荒天で少し濁っている。遠く枕木山山頂は雪に覆われていた。

【3月】北西の風強し。湖面には2種類の水鳥しか確認できず。2月より激減している。

【4月】風がさわやかで、カモが20~30羽ゆったりとしていた。

【5月】湖水は珍しくかなり沖合まで澄んでいた。湖底の白い砂地がきれいに見えた。

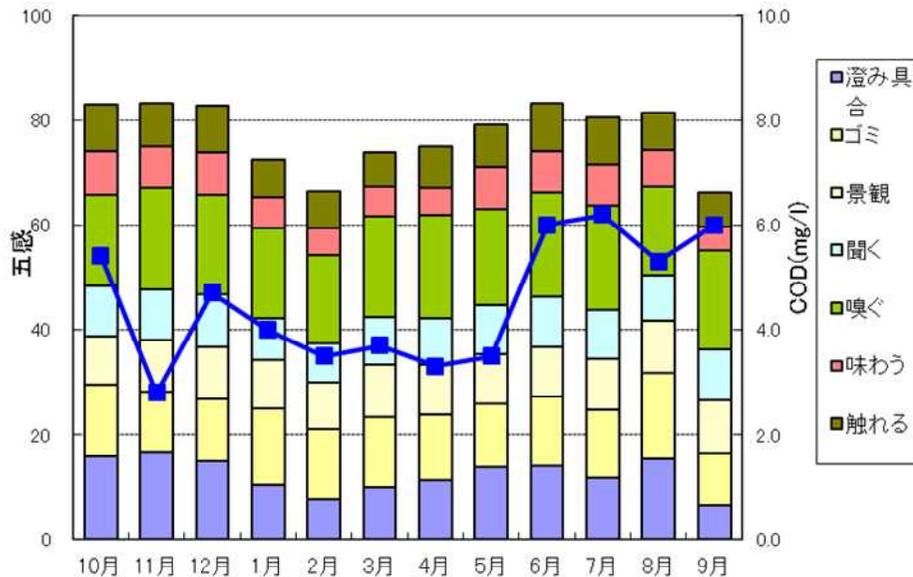
【6月】クラゲが1匹遊泳していた。

【7月】トンボが数十匹持ちよさそうに湖岸上空をホバリングしていた。

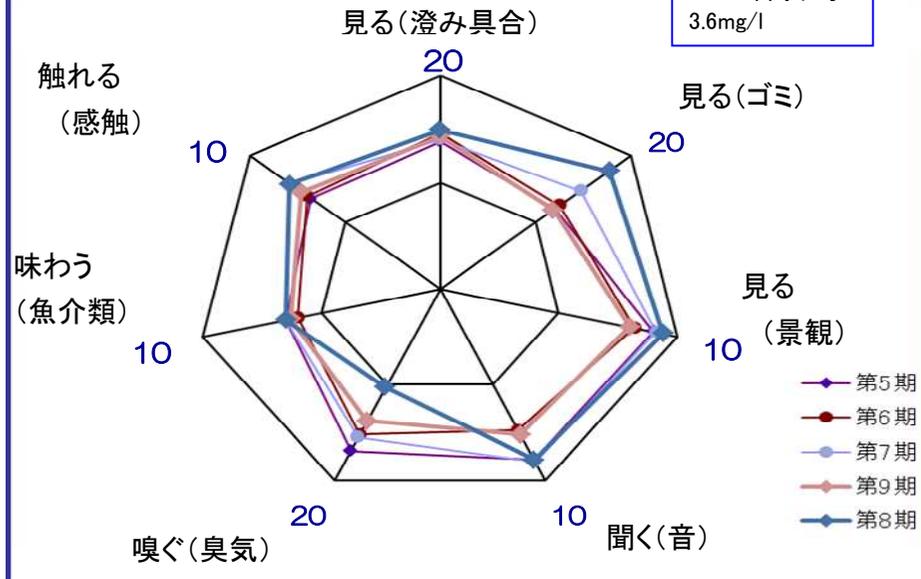
【8月】湖水は緑色に濁り、透明度は2m程度で、魚類は確認できなかった。

【9月】湖水が濁っている。先月は入水して泳ぎたくなるような澄み具合だったが、変化している。

月別推移【ウインズ米子付近】



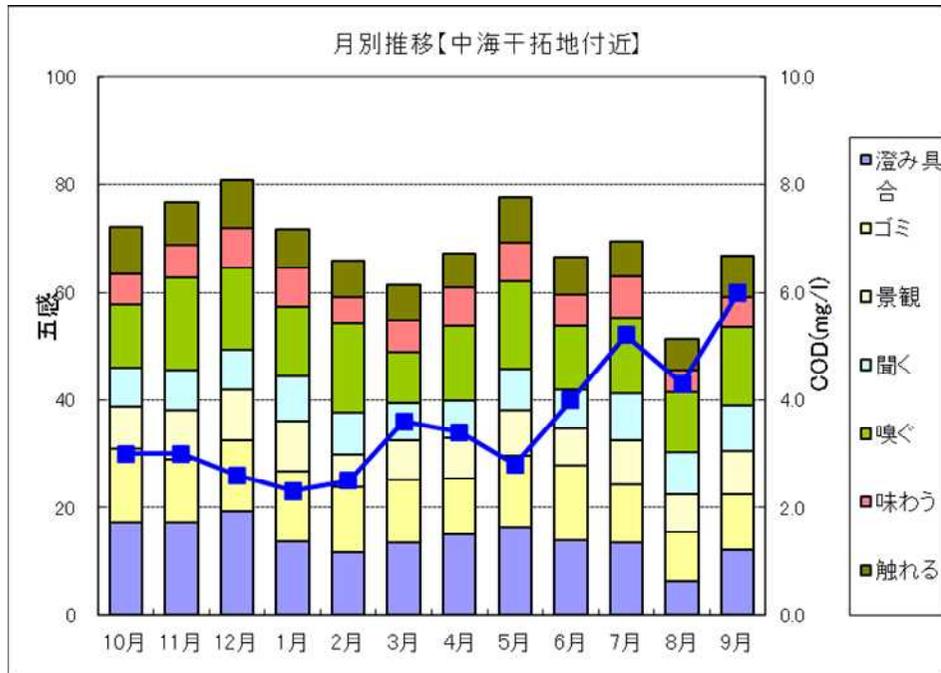
④ 中海干拓地付近



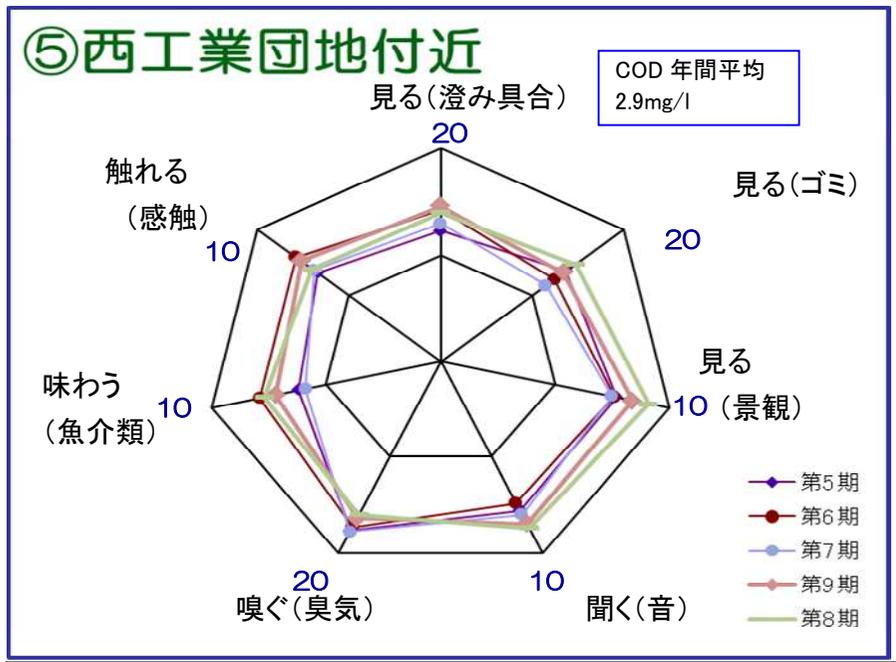
モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です)

【10月】ゴミの漂着が多い。特にペットボトルなどのプラスチック類、タイヤ、空き缶、木。
【11月】波打ち際にはカモの親子が数羽泳いでいて、向こう側には江島大橋が見え、景観的にはとても良かった。

【12月】曇り空だが大山山頂付近の雪景色が見える。
【1月】ずっと天気が悪かったせいか、海水が少し濁っていた。
【2月】相変わらずごみの量が多く、若干増加しているように感じた。
【3月】ゴミの量にあまり変化が感じられなかった。年に1回でも清掃すればきれいになるのではないか。
【4月】コノシロが湖岸に漂着していて、臭気があった。
【5月】強風のためか、湖岸上部に打ち上げられた木片や葦等が散見されたが、湖水はいつもより透明度が増して、引き潮で湖岸の岩がきれいに見えた。
【6月】満潮に弱い西風があった、数日前の瞬間的な雨と風のためか湖岸にゴミが多く打ち上げられていた。
【7月】暑くなって水温が上がると、有機物が発生したためか水も濁り、CODの値も悪くなっていた。
【8月】岸辺に少し海藻が打ち上げられており、少し腐敗していた。
【9月】台風16号が通り過ぎた湖岸には相変わらずゴミが見られた。



【10月】



モニター感想・気づいた点(※書いていただいた中のほんの一部です。)

- 【10月】海底を覗いたが海藻が多すぎて見えず、少し臭かった。
- 【11月】水位が低下する時期になった。夏季の水位と比べ 70 cmほど低くなっている。
- 【12月】近くでルアー釣りをしていた人に、50 cmほどのセイゴが2匹続けて釣れた。
- 【1月】潮位が大きく低下する時期になり、普段は水面下 15 cmほどにあるウミノトラノオを水上に見ることができた。
- 【2月】マガモはもうおらず、キンクロハジロが数十羽泳いでいた。
- 【3月】12月から1月に水温の低下とともに透明感が上がっていた湖水が、今月は水温が 10°Cを超える日が多くなりにごりはじめていた。
- 【4月】産卵のための子叉の遡上が始まり、釣り人が増えてきた。調査中にも 35 cmが2匹釣れた。
- 【5月】この場所で確認できず絶滅したと思っていたアマモが、岸から5mほどのところに40 cmくらいに育っているのが確認できた。
- 【6月】ペットボトルや段ボールが散乱している。一斉清掃できれいになったのに残念。
- 【7月】COD の数値が良くなったが、見た目では全くわからない。
- 【8月】8月に入り 35°C前後の気温が続き、降水量も極端に少なく中海の塩分濃度がこれまでの調査であまり記録したことがない 2.7%であった。また、水温も 30°Cが続き魚がほとんどいない状況となっている。
- 【9月】海水が少し濁っていて、COD が異常に高かった。

